

# Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属: 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ; 創立: 1985 年 3 月 27 日; RI 認証: 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所: 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F; 電話: 059-383-7077; FAX: 059-383-8501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; Web Site: http://www.rotary-suzuka-west.org/

例会場: 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール; 例会日: 火曜日; 例会食事: 12:00; 例会: 12:30-13:30; 会報発行担当: 川戸広樹

## 第 1557 回例会 2018 年 3 月 20 日 (火)

例会場: 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

例会進行: 奥村隆司副 S A A

開始 12:30 終了 13:30

点鐘: 会長 川岸光男

ソング: それこそロータリー

ソングリーダー: 服部高宣副会長

ゲスト: 地区奉仕プロジェクト部門

国際奉仕小委員会委員長

篠原一行様 (多治見リバーサイド R C)

## 会長挨拶 川岸光男会長

本日の例会ご出席  
ありがとうございます。  
3 月に入って早く  
も 20 日です。寒さ厳  
しい日が続きました  
が、中旬からは、15~



19 度と一気に暖かくなりましたが、昨日から寒さ  
が戻って来ました。三寒四温と言われます気候に  
あります。若い人は暑さ寒さに対応出来ますが、  
私ども後期高齢者是对応が厳しいです。でも少し  
で春を迎え桜のシーズンとなります。お互いに健  
康には気をつけていきたいと思ひます。本日は国  
際奉仕「水と衛生月間」に因んで地区国際奉仕小  
委員会委員長 篠原一行様に卓話をお願いしてい  
ます。よろしくお祈り申し上げます。

来週は、親睦・家族委員会による創立 33 周年記念  
例会と亀山ロータリークラブと合同例会です。会

員の皆様のご出席を宜しくお祈りいたします。

## 幹事報告 柴田友美幹事

1. 鈴鹿・亀山グループ各  
ロータリークラブ例  
会変更のお知らせ

鈴鹿ベイ R C : 4 月

5 日 (木) ・ 4 月 12

日 (木) 特別休会



2. 当クラブ 3 月 27 日 (火) の例会は、18:30  
~鈴鹿サーキットホスピタリティラウンジ  
において、創立 33 周年記念例会ならびに亀  
山 R C との合同例会です。本日より親睦委員  
により会費の集金をいたしますので宜しく  
お祈りいたします。

3. 4 月 7 日 (土) 開催のロータリーデーに参加  
頂く方に、お祈りの文書とチラシと駐車パス  
を配布しましたのでご確認ください。

4. 台湾東部地震災害の義捐金ご協力のお願い  
について、ガバナー事務所より義捐金送金延  
長の連絡がありました。

地区内振込期限: (旧) 3 月 28 日 (水) ⇒

(新) 4 月 6 日 (金)

5. 本日例会終了後、第 11 回理事・役員会を事  
務局において開催致します。

## 委員会報告

**\* 創立 33 周年記念例会ならびに亀山 R C と  
の合同例会のご案内**

**沖俊成親睦家族委員長**



**\* ロータリーデーのご案内**

**服部高宣クラブ運営委員長**

**出席報告 藤田 充 出席委員長**

正会員 42 名中 23 名出席. 出席率 : 65.71%

先週の補正出席率 : 63.88%

先々週の補正出席率 : 52.94%

**ニコボックス報告**

**沖 俊成親睦・家族委員長**

敬称略・順不同

※多額

※**篠原一行** : お招き頂きありがとうございます。  
多治見リバーサイド R C 篠原一行です。宜しくお  
願いします。

※**川岸光男** : 本日の例会ご出席ご苦労様です。本  
日は国際奉仕に因んで委員長の篠原様に卓話をお  
願いしています。宜しく願いいたします。

※**大泉源之** : 国際奉仕小委員長の篠原一行様をお  
迎えて。

**小林 充** : 今月 24 日から 29 日まで第 31 次桜友の  
会訪中団結成。大連、北京、無錫、上海へ。

**若林忠義** : 岸本春雄君が 3 月 27 日より出席します  
ので宜しく願いいたします。

## 本日のプログラム

**「水と衛生月間に因んで」**

**地区奉仕プロジェクト部門**

**国際奉仕小委員会委員長 篠原一行様**



本日の卓話 篠原様の紹介 大泉源之国際奉仕委員長

本日は歴史ある鈴鹿西ロータリークラブさんの、  
貴重な例会の卓話にお招き頂きありがとうございます。  
最初に私共国際奉仕小委員会の活動内容に  
ついて少しだけお話しさせていただきます。大きく分  
けて二つに集約されます。

一つ目としては地区内 7 6 クラブに対して、世  
界の人々に良いことをしようという、ロータリー  
の奉仕活動をご理解頂き、積極的にそれを実践し  
ましよう各クラブに勧めることです。

そして二つ目として、地区内の各クラブが取り  
組んでいる、また取り組もうとする国際奉仕活動  
に資金が必要な場合、その内容を聞き取り、それ  
に見合った手法や補助金などのアドバイスをさせ  
て頂くことであります。

今月は「水と衛生月間」です。日本では清潔な  
飲み水を毎日飲めるのがあたりまえかも知れませ  
んが、世界には適切な衛生設備が利用できない人  
が約 2 5 億人、安全な飲み水が与えられない人が  
約 7 億人、更に毎日約 1 4 0 0 人の子供たちが、  
劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で  
命を落としています。ロータリーでも井戸や雨水  
貯水システムの設置、水設備管理の研修、疾病予  
防のための水設備の提供など、水関連の多くの活

動が実施されています。R 財団のグローバル補助金を利用したプロジェクトでも多くの事業が実施されています。



当委員会が今回行ったグローバル・グラント (GG)はタイ国 3 3 3 0 地区のクラブ地方への水の浄化プロジェクトシステムです。タイ国の地方の田舎町では間接的も含め、水が原因で亡くなる方が 2 割から 3 割近くいます。クラブの 2RC と 3 3 3 0 地区と 2 6 3 0 地区との共同プロジェクトとして、小学校 3 か所に水の浄化設備を贈呈致しました。総予算 30,500US ドルです。GG は相手クラブとのお互いの信頼関係をもったの進行が一番大切です。しっかりとニーズを調査して内容を吟味して素晴らしい国際奉仕活動にしていきます。

GG は相手クラブ・地区でも 30%は出さなくてはなりません。なぜか？それはただで頂いたものは大切にしないからです。6 つの重点分野であって、システムの構築や修理維持管理や衛生管理、ランニングコストをどうするのか、地域の方々にも恩恵が受けられているか等々、そして定期的に報告書も義務付けられています。ランニングコストに関しては自動販売機方式です。学校の門の入り口

近くに建物も作って、地域の方々に利用して頂けるように配慮致しました。今回の訪問を通して、GG の素晴らしさを改めて感じました。相手クラブと一緒にあって共に未来のために苦労して事業を進めること、そして現地の方々が心から喜んで頂く姿にとっても感動致しました。ちょっと良い気分になること、色々な人に出会うこと、色々な人々と語り合うこと、そして皆で旅行を楽しむことなど、とても意義があると思います。

補助金ありきではいけません、ちょっとした国際奉仕活動には使い勝手の良い地区の WCS 補助金を、そして大きな国際奉仕活動には R 財団のグローバル補助金を利用して GG に挑戦して欲しいです。世界には私たちの支援を待っている人たちが大勢います。皆さんの愛情を世界に発信して下さい。

委員会としましても引き続き、各クラブへ出来る限りの有効な支援を進めて行きたいと考えております。最後に鈴鹿西ロータリークラブ様の益々のご発展をご祈念申し上げて、本日の卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



Rotary  SUZUKA WEST



ロータリー：  
変化をもたらす